

配合

1袋当りの標準練り上がり量			単位容積質量 (kg/L)	1㎡当りの標準配合		標準施工厚	
Zモルタル MY-300S (kg)	水 (kg)	練り上がり量 (L)		Zモルタル MY-300S (kg)	水 (kg)	1層の標準 施工厚さ(mm)	1㎡当りの 施工面積(㎡)
25	4.0	約13.5	2.15	1,850 (25kg×74袋)	296	5～20	200～50

註)練混ぜ水量は、施工時の気温・施工方法等によって変化します。1袋(25kg)当り3.8～4.5kgの範囲で調整して下さい。

使用上の注意事項

1. 製品の取扱いは、セメントに準じて行って下さい。
2. 破袋または開封後、放置した製品は使用しないで下さい。
3. 練混ぜ水には、飲料水または上水道水を使用して下さい。
4. 製品が皮膚に触れた場合などには、セメントと同様に処置して下さい。
 註)取扱いに関する詳細な注意事項は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

材料荷姿

- Zモルタル MY-300S……………25kg／防湿袋入
アクリル系プライマー兼被膜養生剤
- ジック Fit-A……………16kg/缶
エポキシ系プライマー
- ジックボンド EP……………10kg/缶(セット)

- ここに記載された事項は、標準的な試験方法に準拠した弊社の社内試験結果に基づくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- 万一、本資料に提示する以外の方法や分野で本製品をご使用いただく場合には、ご使用者側にて調査検討下さいますようお願いいたします。

農業用水路補修用モルタルライニング工法

MY-300S工法

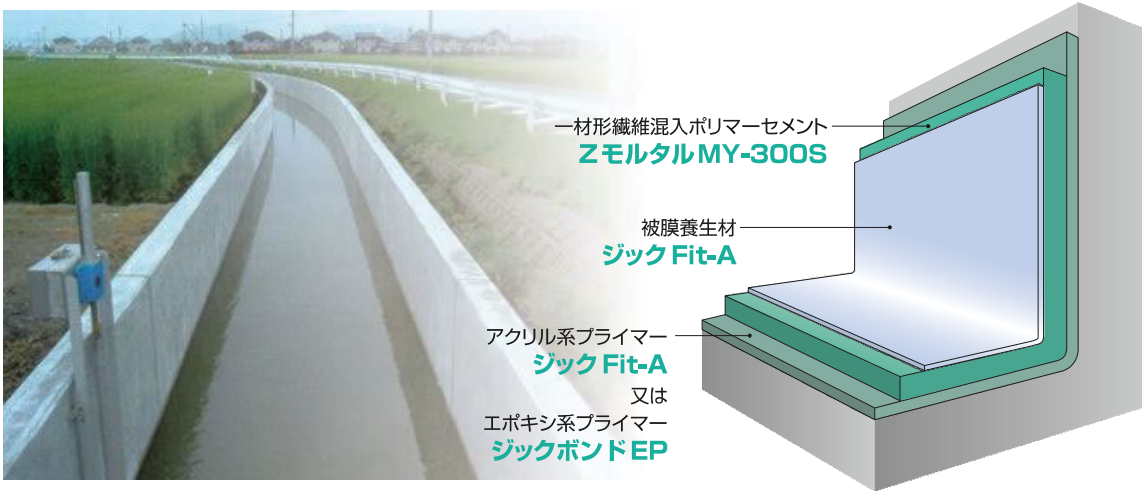


■本社／神戸市西区南別府1丁目14番6号	〒651-2116	TEL(078)974-1141(代)
■技術研究所／明石市磯町3丁目4番7号 3F	〒673-0028	TEL(078)920-1115(代)
■東京支店／東京都台東区東上野3丁目3番13号 2F	〒110-0015	TEL(03)6803-2287(代)
■東北営業所／仙台市青葉区木町通2丁目2番8号 4F	〒980-0801	TEL(022)796-5312(代)
■横浜営業所／横浜市中区本町1丁目4番地 205	〒231-0005	TEL(045)307-4817(代)
■中部営業所／名古屋市西区則武新町4丁目3番12号 202	〒451-0051	TEL(052)433-1350(代)
■大阪営業所／大阪市福島区吉野1丁目20番30号 702	〒553-0006	TEL(06)6486-9797(代)
■中国営業所／広島市安佐南区中筋3丁目27番26号 102	〒731-0122	TEL(082)831-7505(代)
■四国営業所／松山市北井門2丁目1番16号	〒791-1105	TEL(089)905-3833(代)
■九州営業所／福岡市南区清水4丁目7番29号	〒815-0031	TEL(092)512-2248(代)



MY-300S工法

MY-300S工法は、特殊粉末樹脂と特殊短繊維を既調合した一材形のポリマーセメントモルタル「ZモルタルMY-300S」を用いた農業用水路補修用のモルタルライニング工法です。



＜施工仕様：施工厚10mm、アクリル系プライマー使用＞

工程	使用材料・機器	使用量(kg/m ²)	施工方法
下地修正	高圧洗浄機	—	高圧水処理にてコンクリート表面の脆弱層の除去
プライマー	ジックFit-A	0.10～0.20	ローラー又は噴霧器にて均一に塗布
モルタル被覆	MY-300S	粉体：18.5	コテ又は吹き付けにて塗り付け、仕上げ時にジックFit-Aを0.05～0.10kg/m ² 散布し、金ゴテで均一に仕上げる

※被覆したモルタル表面のドライアウト防止のため、コテ仕上げ後表面の浮き水が無くなった段階で被膜養生材としてジックFit-Aを0.10～0.15kg/m²噴霧器などにより散布、または散水養生を行って下さい。
※エポキシ系プライマーを使用する場合の使用量は、2：1の重量割合で調合後0.2～0.4kg/m²です。

施工手順



高圧水処理にてコンクリート表面の脆弱層を除去後、プライマーを噴霧器又はローラーにて均一に塗布する。



MY-300Sを規定配合で練り混ぜる。



吹付け又はコテで配り塗りを行う。



吹付け又はコテにより配った後、平滑にする。



ジックFit-Aを散布、コテで平滑に仕上げる。



施工完了

特長

1. 施工現場で規定の水と混練するだけで安定した品質のポリマーセメントが得られます。
2. 特殊粉末樹脂が既調合されていることから取り扱いが容易で、混和用樹脂容器等の廃棄物を削減することが可能です。
3. 一回の施工で5～20mm程度のコテ塗り施工や吹付施工が可能です。
4. 躯体コンクリートと同等以上の圧縮強度を発揮します。
5. 特殊短繊維の配合により、ひび割れ抵抗性に優れています。
6. プライマーとして、アクリルエマルジョン系とエポキシ樹脂系の選択が可能で、コンクリートに対して良好な接着性を発揮します。
7. コテ仕上げ性が良好で、被膜養生を行う事で夏季施工時のドライアウトを防止します。

用途

- 劣化した農業用水路コンクリートの断面修復及び保護被覆
- 破損したコンクリート・モルタル部位の補修

材料・工法性能

項 目		品質規格	結 果	試験方法
中性化抑制性		中性化深さ5mm以下 中性化速度係数18mm√年以下	適 合	JISA1153(4週間)
付着性(N/mm ²)	標準条件	1.5以上	適 合	JSCE-K561
	多湿条件	1.5以上	適 合	//
	低温条件	1.5以上	適 合	//
	水中条件	1.0以上	適 合	//
	乾湿繰返し条件	1.0以上	適 合	//(10サイクル)
	冷温繰返し条件	1.0以上	適 合	//(10サイクル)
圧縮強度(N/mm ²)		≥1.0以上	適 合	JSCE-K561(28日養生)
曲げ強度(N/mm ²)		8.0以上	適 合	JISA1171(28日養生)
長さ変化率(%)		0.05以下	適 合	JISA1129
耐摩耗性		標準供試体に対する平均標準 深さの比が1.5以下	適 合	水砂噴流摩耗試験 摩耗深さ
耐凍害性		85%以上	適 合	JISA1148(A法300サイクル)
水 質		基準値以下	適 合	厚生省令及びJWWAZ108:2012

- 注1) 配合比(粉体：水=25：4.0)
注2) 付着性は、ジックFit-A又はジックボンドEPのそれぞれのプライマー使用で規格に適合する。
注3) 品質規格：農業利水施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路補修編】(案)、無機質系被覆工法に使用する材料・工法の品質規格(例)。曲げ強度はマニュアル外の項目で社内規格値
注4) 水質：厚生省令第15号「水道施設の技術的基準を定める省令」(最終改正：厚生労働省令第15号)

施工上の注意事項：

- 塗り重ねで所定の厚さに仕上げる場合には、塗り重ね面をモルタル塗布直後にクシ目ゴテ等で目粗して塗り重ねて下さい。
- 塗り重ねが翌日以降になる場合には、打ち継ぎ面にジックFit-Aを0.1kg/m²を目安に塗布して下さい。
- コテ仕上げ後の養生は適切な処置を行って下さい。また、急激な乾燥・温度変化・凍結・結露等の可能性がある場合には、適切な処置を行って下さい。